

## 第 1 回 いわき市台風第 19 号における災害対応検証委員会議事録

- 1 日 時 令和元年 12 月 24 日（火） 午前 10 時 00 分～正午
- 2 場 所 市本庁舎 3 階 災害対策本部会議室
- 3 出席者
  - (1) 委員 (出席：7 名)  
金成克哉、鹿野義明、鎌田真理子、佐藤将文、篠原清美、杉安和也、  
福迫昌之  
(欠席：1 名)  
丹野 淳  
※ 50 音順・敬称略
  - (2) 事務局 総合政策部 山田危機管理監  
危機管理課 草野課長、松田主幹兼課長補佐、  
野木危機管理係長、関本主査  
保健福祉部 飯尾部長  
保健福祉課 駒木根課長  
土木部 根本部長、近藤次長  
河川課 木内課長補佐  
消防本部 猪狩消防長  
総務課 大平課長、富谷課長補佐  
警防課 鈴木課長
- 4 会議形式 非公開（冒頭のみ公開）
- 5 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 職員紹介
  - (3) 委員会の概要
  - (4) 委員長、副委員長選任
  - (5) 議事
    - ア 台風第 19 号の災害対応に係る検証について
      - ① 台風第 19 号等に伴う市の対応等について
      - ② 検証内容及び日程について
  - (6) その他
  - (7) 閉会
- 6 委嘱状交付、委員長及び副委員長の選任  
第 1 回検証委員会に先立ち、検証委員への委嘱状の交付、委員長及び副委員長の選任が行われた。

※欠席者へは後日交付済み

(1) 委嘱状交付

清水市長から委員に委嘱状が交付された。

※ 欠席者へは後日交付済み

(2) 委員長及び副委員長の選出

いわき市台風第 19 号における災害対応検証委員会設置要綱第 5 条第 1 項に基づき、委員長に福迫昌之氏、副委員長に金成克哉氏及び杉安和也氏が選出された。

## 7 議事

台風第 19 号の災害対応に係る検証について

<事務局説明>

- 第 1 回 いわき市台風第 19 号における災害対応検証委員会資料に基づき説明を行った。

<委員>

- タイムラインのあり方はどうであったか。タイムライン計画（行動計画）が市民に周知されていれば避難につながったのではないか。5W1Hを意識し、避難行動のあり方につながる情報伝達をしてほしい。

<事務局>

- 今回使用したタイムラインは台風来襲から遡って 3 日ほど前からの（職員用）暫定版を作成した形で対応した。元々、次期出水期前に作成する予定であった。今後は、マイタイムライン（個別計画）についてもハザードマップ作成の中に取り込み、市民に呼び掛けていくことを考える。

<委員>

- 4 回目の検証内容（災対本部における対応）を進めないと、他の検証が進んでいかないのではないか。2 回目の検証である情報伝達について、4 回目に相当する内容はある程度出してほしい。

<事務局>

- 情報伝達について、どういう手段で、どういうタイミングで出していったか、関連する資料を作成する。

<その他意見>

- 事前の準備をどれだけして発災に備えるか、発災後はそうした事前の準備に基づき、

その後どうなっていくかという観点が重要である。

- 避難準備・高齢者等避難開始情報は、高齢者だけでなく災害弱者も対象とするが、そうした考えは、県レベルだけでなく、全国的にも浸透していない。平屋住まいの人だけでなく、マンションの1階の住人など、垂直避難できない人も一定数いるということに留意しなければならない。
- 避難行動要支援者名簿は、東日本大震災の時に問題が明るみになり、作成方法が変わった。今後、いかにして正確な名簿を作るか、その延長上に個別計画がある。行政嘱託員や民生委員などのもとには、公開に同意した人の分しか名簿が来ない。この辺の取り扱いを今後検討してもよいのではないか。

## 8 その他

- 次回の委員会について
  - ・ 日時 令和2年2月（詳細日程は後日調整）

## 9 閉会